

作物の種類		しこくびえ		436	1次必須項目								
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	
1	株の開閉	区	観察				開		中		直		稈の伸長開始期で差の明らかな時に行う (出穂後は倒伏するので判別困難である)
2	出穂期	区	観察	年月日									主稈と下位節からの一次分げつの40~50%出穂した日
3	稈長	10個体	測定	cm (小数第1位を四捨五入)									成熟期, 条播は2ヶ所50cm間につき, その10cm間ずつ, 点播は連続した10株につき, それぞれ最長のものの地際より穂首までの長さ
4	穂長	10個体	測定	cm (小数第1位を四捨五入)									成熟期, 穂首より穂の頂端までの長さ (稈長を測定した茎に着生する穂について調査. 輪生した枝梗を持つ穂の基部から先端までの長さ, 内側に曲がった枝梗は伸ばさない)
5	穂数	10個体	測定	本 (小数第1位を四捨五入)									成熟期, 条播は50cm間2ヶ所平均, 点播は10株平均の株当たり穂数 (稈長を測定した箇所につき調査, ただし遅れ穂は除く)
6	穂型	区	観察			開指	半開	半こぶし	こぶし				成熟時に判定
7	成熟期	区	観察	年月日									主稈と下位節からの一次分げつの8割が黄化したとき
8	粒色	区	観察	クリーム色		淡褐		褐		茶褐		濃茶褐	成熟期の穂で調査

作物の種類		しこくびえ		436	1次選択項目									
項目 番号	項目名	調査数	方法	分級・単位										調査方法等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	稈の細太	区	観察				細		中			太		成熟時に観察する
2	分けつ茎数	10個体	測定	本（小数第1位を四捨五入）										成熟時に調査，下位節からの一次分けつに主稈を加える
3	主稈分枝数	10個体	測定	本（小数第2位を四捨五入）										成熟時に調査，主稈における高次分枝数
4	止葉の葉幅	10個体	測定	mm（小数第1位を四捨五入）										主稈の止葉の葉幅，出穂揃前後の生葉で調査
5	未成熟時穂色	区	観察			緑			混				紫赤	成熟前に緑色のある時期に調査
6	1000粒重	区	測定	g（小数第2位を四捨五入）										100粒5回測定し算出する

作物の種類		しこくびえ		436	2次必須項目									
項目 番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	耐倒伏性	区	観察				弱	やや 弱	中	やや 強	強			生育期間を通して総合的に判定する
2	いもち病抵抗性	区	観察				弱	やや 弱	中	やや 強	強			圃場で観察，いもち病抵抗性の程度により分級する

作物の種類		しこくびえ		436	3次必須項目								
項目 番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	
1	子実重	区	測定	kg/a (小数第2位を四捨五入)									含水率12.5%換算, 3平方m程度の坪刈
2	リットル重	区	測定	g (小数第1位を四捨五入)									護穎つき子実のリットル重, 2回測定平均, 含水率12.5%換算
3	脱粒性	区	観察				易		中		難		脱粒の難易により判定

作物の種類		しこくびえ		436	3次選択項目									
項目 番号	項目名	調査数	方法	分級・単位										調査方法等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	総重	区	測定	kg/a (小数第2位を四捨五入)										風乾総重 (含水率12.5%程度) 面積, 反復は子実重に準ずる